

平成 29 年度 第 19 回役員会議事録

日 時 平成 29 年 11 月 8 日 (水) 14 時 30 分～14 時 45 分, 15 時 03 分
～15 時 08 分

場 所 事務局大会議室

出席者 石井学長

丹沢, 東郷, 堀川の各理事

欠席者 木村雅理事

陪席者 寺村, 伊東, 本橋, 鈴木滋の各副学長

阿部, 青木, 瓜谷, 木村洋, 白井, 宮原の各学長補佐

鈴木庸, 村松の各監事

殿崎, 小林, 伊藤, 櫻井, 田中の各部長

I 議事録の承認

平成 29 年度第 18 回役員会 (平成 29 年 10 月 25 日開催) 議事録 (案) を原案
どおり承認した。

II 審議事項

1 企画戦略会議の議により役員会が議決したとする議案について (資料 1)

議長から, 平成 29 年第 7 回企画戦略会議 (平成 29 年 11 月 1 日開催) で承認さ
れた以下の議案について報告があり, 役員会に関する申合せ (平成 20 年 4 月 16
日制定) により, 同日付けで役員会が議決したとすることを確認した。

○大学ポートレート国際発信版の参加について (資料 1)

III 報告事項

1 平成 28 年度業務実績報告書に対する評価結果 (原案) について (資料 2)

伊東副学長から, 資料 2 により, 平成 28 年度業務実績報告書に対する評価結果
(原案) に対する意見等については, 教育研究評議会及び経営協議会構成員に照
会し, 特段意見等はなかったため, 字句の修正 (1 箇所) について, 11 月 7 日に
文部科学省に回答した旨報告があった。

2 国立大学法人静岡大学長選考の手續に係る改善策について (資料 3, 参考 1)

塩尻評議員 (学長選考会議副議長) から, 資料 3 及び参考 1 により, 学長選考
会議において検討した国立大学法人静岡大学長選考の手續に係る改善策について
(平成 29 年 10 月 18 日学長選考会議承認) 報告があった後, 意見交換が行われ,
次のことを確認した。

①公示文に明記する良識のある行動については, 具体例を示したらどうか。

→良識のある行動については, モラルの問題であるので, 具体例は示さない。

②意向投票の結果と学長候補者が異なった場合, 教職員に対して説明があるか。

→意向投票の結果は, 学長選考会議において学長候補者を決定する際のあく

までも参考に資するためであり、説明は難しいと考える。

③学長選考会議委員が、学長候補者として推薦され本人が同意し、委員を辞任した場合は、迅速な後任補充が必要ではないか。

→前回の学長選考では、学長候補者の推薦期間から学長適任候補者の選定までに空白期間が生じたため、後任の委員を選出するための臨時教育研究評議会を迅速に開催願いたい。

以 上